

2023年 1月号 ぴらたんニュース



京都にちなんだ
話題をお届けします
京 style



～祝箸～

明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。

お正月には歳神さんという神様が、遠い山の向こうからお見えになっておりその神様と一緒に雑煮やお節料理を食べるとされています。その際使う祝箸は、柳で出来た両細で中央のふくらんだ丸箸で、長さは末広がり八寸(約24cm)です。柳は香りが良く、水分が多く折れにくく、春には1番に芽を出し強い生命力もあることから、縁起の良い木とされています。また、木肌が白いことから、清浄にして邪気を祓う木とも言われています。

両端が削られている両細のお箸は両口箸とも称され、雑煮などを神様と一緒に食事をするという「神人共食」の為のお箸です。どちら側を使用しても良いのですが、片方だけ使い、反対でお節料理のお煮しめなどを取る時の取り箸としては決して使いません。中央の膨らんだ丸のお箸は、五穀豊穡を願って米俵の形にされており、「はらみ箸」と称して子孫繁栄を祈願するとも言われています。実は祝い箸には京都風と関東風があります。最近あまり見かけませんが、京都風の祝い箸は、へぎといわれる木を薄く削いだものが入っています。これは松の内の間使い続ける箸をきれいに保つ為の工夫です。おせち料理や雑煮のように、祝い箸にも地域によって違いがあるのですね。



学校の象徴に欠かせない **学校旗**

消防団の士気に欠かせない **消防団旗**

勝利の証に欠かせない **優勝旗**

【取扱商品】

社旗 横断幕 販促のぼり旗 のれん 応援団用品
祭り裃天 山車幕 神社寺院幕 神社のぼり旗 鈴緒
劇団幕 舞台幕 演台カバー マーチングバンド横幕



株式会社 平岩

〒604-0907 京都市中京区河原町通竹屋町上ル大文字町 241

TEL : 075-222-1041 / FAX : 075-222-0843

MAIL : web@kyoto-hiraiwa.co.jp

※ 配信停止をご希望の方はお手数ですが「配信停止」と記入いただき、ご返信ください

今すぐ
アクセス! **京都 平岩**